

育友会  
主催

# 「就職懇談会」開く

育友会主催就職懇談会が6月24日、神田キャンパスで開催された。本格的に始まる就職活動を前に、最近の動向を知ろうと3年次生のご父母・保護者を中心に、学生を含む201人が参加。

本学の就職指導方針、就職支援プログラムや公務員試験の対策、また、企業側が求める人材や、就職活動にあたってのご父母・保護者の心構えなどについて講演した。就職内定者によるパネルディスカッションも行われ、参加者たちは貴重な体験談を熱心に聴講していた。

## 本格的に始まる就職活動を前に ご父母・保護者 学生ら201人が参加



▲ あいさつする渡邊会長

### 支部懇談会の個別相談も活用を

会は松岡大司育友会副会長が進行。はじめに渡邊育友会長が「インターネットやメールを利用して、エントリーシートを作成する現在の就職活動は、私たち父母・保護者の世代のやり方とは大きく異なっています。本日は現在の就職活動を知ると同時に、忌憚のないご意見、ご質問等いただきたい、爽やかな会にしたいと思えます。来月以降は各地で支部懇談会が行われ、個別の面接相談が予定されています。大学の教職員とマンツーマンでお話しできるとも貴重な会なので、こちらもぜひ参加していただきたい」とあいさつした。

高橋就職部長は「専修大学の就職活動支援体制について」と題して講演。現在の大学生を取り巻く就職環境は、現4年次生の求人倍率が1.27倍と昨年度の1.23倍に比べてやや回復傾向にある。しかし文系大卒者の就職状況は、リーマンショック以降、依然として厳しい状況が続いている。また企業の採用広報活動の開始が現4年次生から12月1日となり、2カ月後倒しに。スケ



▲ 万全の体制で就活をサポート



▲ 講演する島氏

ト役としてお手伝いをお願いしたい」と述べた。エクステンションセンター

## 最新情報を知り体制整える

「就職合宿」R対策の支援プログラム、学内企業説明会、学内OB・OG相談会や、内定を獲得した4年次生による学生就職アドバイザーなど、さまざまな取り組みを通じて学生を徹底的にバックアップしています。ご父母・保護者のみならず、就職活動の開始が現4年次生から12月1日となり、2カ月後倒しに。スケ

### 積極的に、目的意識持って

「面接でアピールしたことは？」というコーデ



▲ 熱心に説明を聴くご父母ら

ター・渡辺典子氏の「専修大学の公務員試験支援体制について」では、公務員試験の概要や本学の公務員試験受験支援体制について説明した。「昨今のは、民間企業と同じく自ら考え柔軟に行動できる能力。本学の公務員講座に加えて、就職課が主催する自己分析や自己PR対策の支援プログラムも積極的に受講してほしい」と語りかけた。

続いて東京海上日動火災保険(株)人事企画部・人事採用グループ島誠一課長が「求める学生像及び父母の役割」を講演。「企業は自ら考え、発信し、行動する個性豊かな学生を求めています。学生に積極的に目的意識を持って就職活動を行ってほしい。ご父母・保護者の役割として、面接でアピールしたことは？」というコーデ



▲ 内定学生によるパネルディスカッション

最後は小林就職課主任がコーディネーターを務め、加藤さんが「就職活動はどことやらればよいという終わりが見えず、精神的に疲れた。エントリー数を増やし、いろいろな企業に足を運ぶことで気を紛らわせた」と振り返った。

会場からの質問も活発に。主任がコーディネーターを務め、加藤さんが「就職活動はどことやらればよいという終わりが見えず、精神的に疲れた。エントリー数を増やし、いろいろな企業に足を運ぶことで気を紛らわせた」と振り返った。

## 4年次生対象「学内企業説明会 in 生田」

### 220社が協力 学生延べ606人が参加



▲ 熱心に説明を聴く学生

4年次生を対象とした学内企業説明会が5月30日から6月1日の3日間、生田キャンパスで開催され、学生延べ606人が参加した。

専大生に採用実績のある企業や、専大OB・OGのいる企業など、幅広い業界・業種220社の担当者が来学し、企業説明を行った。

学生たちは、就職課員(分)で継続して行う。日からのアドバイスを受ける程は左記。

詳細な説明を聞き、真剣な表情でメモを取っていた。今後は、サテライトキャンパス(向ヶ丘遊園駅北口1)



▲ メモをとる表情も真剣

学内企業説明会 in サテライト

■実施日 7月18日(水) 7月19日(木) 8月6日(月) ※8月7日(火) 8月8日(水)

1日各10~20社

■時間13:00~17:00 8/7のみ2展開 AM(10:00~13:00) PM(14:00~17:00)

参加企業など詳細はS-net 掲示板でお知らせします。

### 就活パワーアップ講座

就職活動を継続していく4年次生に一日270分の集中講座「就活パワーアップ講座」が6月に開催された。企業人講師から採用にあたっての視点、評価ポイントなどを

### 自己PR、志望動機、面接 改めてみつめ直そう

#### 留意点など集中講義

の練習をする。2日(生田キャンパス)は41人が受講。両日ともベネッセコーポレーションからキャリアカウンセラーを招いた。

当日、講師は「今回の講座では、すでに聞いたことのある内容を聞いて、積極的に活用しよう」と話した。

2限目のテーマは「志望動機」。「採用スケジュールが進み、ここから先は、より志望度の高い学生を選ぶようになる」と述べ、「業界、企業、仕事に関する明確なイメージを持つことが必要」と語った。

3限目は模擬面接を実施。特に入退室時や着席時、受け答え時などの動作確認を念入りに行なった。「企業側は待合室の様子も細かくチェックしている。面接は駅か」の意識を持ち、気を抜かないで」と強調した。



▲ ベネッセコーポレーションから講師を招き集中講義